

【秘密情報：取扱注意】

次世代スーパーコンピュータのシステム構成の再検討について

平成 21 年 4 月 22 日
科学技術・学術審議会
研究計画・評価分科会
情報科学技術委員会
次世代スーパーコンピュータプロジェクト
中間評価作業部会 決定

本作業部会においては、次世代スーパーコンピュータのシステム構成について、これまで 3 回に亘って理化学研究所から説明を受け、検討を実施してきた。これらの結果、

- ・米国の開発が加速している中、現行計画ではプロジェクトの目標達成は困難
- ・複合システムの将来的な可能性は認めるものの、現時点の開発状況を踏まえれば複合システムとしての性能は十分でなく、一定の見直しを行うことが必要という状況にあることが認識された。

このため、本作業部会は、理化学研究所に対し、複合システムの在り方を含め、プロジェクトの目標達成を念頭に置いた最適なシステム構成を再検討することを要請する。ただし、この際、プロジェクト予算(1,154 億)の著しい増加を避けるとともに、利用による成果創出に与える影響を極力抑えたものにする。

また、新しいシステム構成案については、以下の点について現行計画との対比により言及した上で、速やかに本作業部会に提案すること。

- ・プロジェクトの目標に対するシステム構成案の妥当性（システムの理論ピーク性能及び Linpack 性能並びに HPCG Award 4 項目性能についての推定値を必ず含むこと）
- ・開発における技術的問題点等を含めた留意事項
- ・プロジェクト全体の新たなスケジュール（概要）及び現行の資金計画に与える影響